

## 2014年度のハイライト

### 戦略とアプローチ

#### 環境戦略

ブラザーグループは、環境上の課題に対して継続的な取り組みを行い、より高いレベルで社会的責任を果たし、グループの環境活動を業界トップグループに引き上げることにより、グループ従業員が心の底から「誇りの持てる企業」となることを目指しています。

これを達成するための戦略として、

1. 継続した環境負荷低減活動
  - ・ブラザーグループ全体の環境負荷低減
  - ・国内事業所の環境負荷低減
2. ビジネスの競争力強化
  - ・製品における環境性能の一層の向上
  - ・的確な法規制対応によるビジネスチャンスの獲得
  - ・環境配慮製品のWeb公開を通じたお客様への訴求
3. ブランド価値の向上
  - ・「Brother Earth」のステートメントの外部発表
  - ・社会貢献活動のグローバルでの積極的な展開
  - ・環境活動全般のWeb公開を通じた社会への訴求

#### Brother Earthで目指す2015年のブラザーの姿

- ・お客様から「環境意識の高い企業」として認められている。
- ・地域社会から「環境意識の高い企業」として認められている。
- ・環境意識の高い従業員にあふれ、中期環境行動計画を達成している。



よりよい地球環境を、あなたとともに。

を挙げ、その実現のために「Brother Earth」をスローガンとした「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」(2011～2015)を策定、環境配慮製品の創出・事業所の環境負荷削減・法規制と社会動向への対応・環境コミュニケーションの各分野で2015年までに達成すべき重要課題を特定し、意欲的な環境目標を設定し、着実な進歩を遂げています。特に、2015年度は最終年として目標達成に向けて様々な施策や活動を計画しています。

同時に、ブラザーの環境戦略が目指すトップレベルへの水準点として、海外では「CDP(カーボンディスクロージャープロジェクト)」で85点\*評価B(前年78点評価B)、国内では「日経環境経営度調査」の製造業ランキングで16位(前年36位)など、第三者による評価も積極的に受けています。また、環境活動の総合力が認められ、「2014年愛知環境賞」の金賞を受賞しました。

\*: スコアは、CDPの質問書に対する回答についての評価点です。

#### 詳細報告

##### ▶ブラザーグループの環境戦略

<http://www.brother.co.jp/eco/management/index.htm>

##### ▶中期環境行動計画

[http://www.brother.co.jp/eco/management/action\\_plan/index.htm](http://www.brother.co.jp/eco/management/action_plan/index.htm)

##### ▶グループの環境マネジメント推進体制

<http://www.brother.co.jp/eco/management/organization/index.htm>

##### ▶環境活動のあゆみ

<http://www.brother.co.jp/eco/management/history/index.htm>